

VII. 平成28年度 ベルキンダー安井 事業計画

中期事業計画

10ヵ年基本方針

子育てキーステーションとして信頼され、選ばれるこども園となる

中期ビジョン

地域に愛される安心・安全なこども園づくり

中期戦略

出生率低下に伴い、園児獲得競争が始まる時代が訪れる。保護者と直接契約になる時、“こどもを安心して預けられる園”、また“保育教諭として働きたい園”となり、地域から必要とされる存在感のある園になれるよう、質の高い教育・保育を提供できる施設になる。

平成28年度 事業計画

1. 平成28年度基本戦略

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に沿ったカリキュラムに基づき、実践する中で子ども・保護者・職員がともに育ち合う。

2. 重点活動事項

(1) 教育・保育内容を充実し、その内容を広くPRする。

ア) 行事ごとにホームページを更新し、発信していく。

イ) 園庭開放や育児講座に来園される地域の方にも壁新聞などで可視化する。

(2) 育児相談・一時預かりの積極的な受け入れ

- ア) 一時預かりは、年間 300 人を受け入れられるように体制を整える。
- イ) マイ保育園登録は、年間 30 人をめざし、登録者には育児に必要な情報を提供していくなど、丁寧に関わる。

(3) エコ意識を高め、無駄な消費を控え、健全な経営を行う。

- ア) 物品管理を人任せにせず、職員全体で意識する。
- イ) 運営補助金に係る要件を満たし、適正な加算を受ける。

(4) 向上心をもって意欲的に働けるよう、やりがい・達成感のある職場にする。

- ア) キャリアパスに基づく人材・教育・保育の質向上のための研修体制を整える。
- イ) チーム力はカバー力。他を認めて思いやりの心で高めあう。

(5) 報告・連絡・相談を徹底する。

- ア) 定期的なフィードバックを行う。
- イ) 情報の共有・発信の効率化をはかる。